

マタイの福音書
聖書講解シリーズ
8) メシヤの誘惑
マタイ 4:1-11

2019.3.3 HKJCF

1

概観

「神のしもべ」として即位されたイエス様は、**公の奉仕**を開始される前に荒野で**試され、誘惑**を受けられた。

アウトライン

- | | |
|---------------|-------|
| 1. 第一の誘惑：自分の欲 | V1-4 |
| 2. 第二の誘惑：自分の時 | V5-7 |
| 3. 第三の誘惑：自分の道 | V8-11 |

2

1. 第一の誘惑：自分の欲 V1-4

- 1) 霊的な高ぶりの後：受洗後、神様に公認された後；**召命の確認**→神様の御心（V1）。
- 2) **イエス様の使命**：神のしもべの使命を全うすること（イザヤ 42:1；53:12）。**御子の力を放棄し、人として生きる**⇒**共感**（ヘブル 2:18；4:15）。
- 3) 石⇒パン：**魔術師にならず、奇蹟を行う 特権とあり方を捨てる**；御心>自分の欲。
- 4) 申命記 8:3：**マナの供給**；神の約束に**信頼して歩む**⇒断食をやめる方法と時を委ねる。

3

2. 第二の誘惑：自分の時 V5-7

- 1) 神殿の頂→御使いに助けられる：神様を試す**反抗心**；**ATM**ではない。
- 2) 真理を曲げる：**御言葉の引用**（詩篇 91:11-12）；「すべての道」を落とす手口。
- 3) **不必要な冒険と危険**：へりくだって、着々準備して取り組むように；**神のペース**で奉仕を開始。**自分のID**に対する確信（マタイ 3:17）。
- 4) 申命記 6:16：水の供給；**マサとメリバ**（出エジプト 17:7）。**不信頼と不従順**の葛藤。

4

3. 第三の誘惑：自分の道 V8-11

- 1) **世界の栄華**：すべてを見せない**狡猾さ**；栄華の裏に隠されている**罪と醜さ**⇒イエス様はその罪を取り除くために十字架へ。
- 2) **十字架を経ない道**：**悪と妥協すれば即座**に入手できる道；**しもべの道**が御心。
- 3) 申命記 6:13：礼拝は**神様だけにささげる**；サタン＝**神の栄光**を横取りする。
- 4) **カルバリの道**：①謙遜 ②奉仕 ③苦労。十字架の前で**砕かれつづける**こと。

5

適用

1) 誘惑を受ける時の対応：

「私は無力だ」と「私は神様を裏切らない」。**神の力と恵み**をいただきながら**直面する**。

2) 自分のあり方を捨て、信頼すること：

「あなたの御心を、あなたの時に、あなたの方法で」。**従っていくプロセスで砕かれる**。

6